

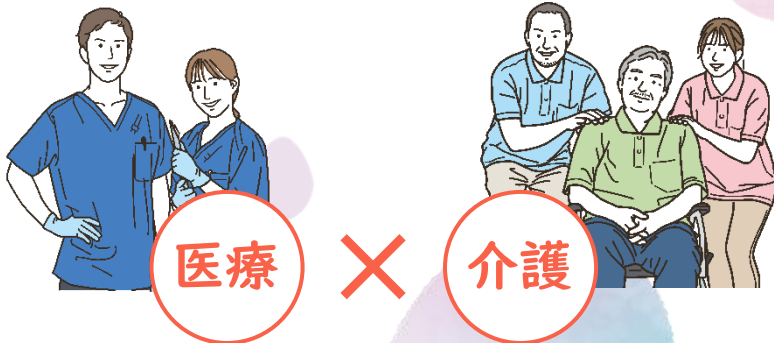
在宅医療・介護連携 自主勉強会

～24時間療養で支える在宅の暮らし～

2040年に向けて医療と介護の複合ニーズを有する高齢者の増加が見込まれる中、新地域医療構想の下、在宅医療の提供体制の構築が求められています。

「入退院支援」「24時間の療養支援」といった課題に対し、

事例を通して在宅療養を支える担い手のひとつとしての取り組みなどをご紹介します。

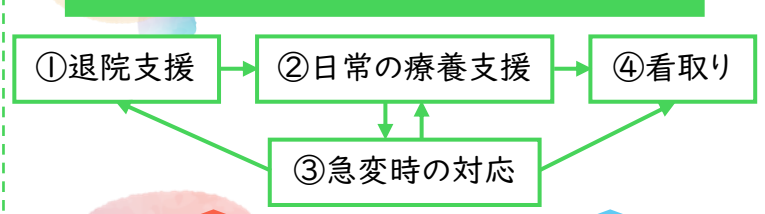


6月11日(木) 13:30～15:30 (開場13:00)

安佐医師会館 大講堂

広島市安佐南区八木五丁目35-2

在宅医療の提供体制に求められる医療機能



在宅医療において積極的役割を担う医療機関

在宅医療に必要な連携を担う医療機関

【主催】安佐地区 自主勉強会

●お問い合わせ：事務局

082-555-3001

【後援】安佐医師会

- 広島市北部在宅医療・介護連携支援センター
- 安佐南区ケアプラン作成機関連絡会
- 城山北・城南地域包括支援センター
- 東原・祇園東地域包括支援センター
- 安佐・安佐南地域包括支援センター
- 高陽・亀崎・落合地域包括支援センター(順不同)

プログラム

開会挨拶

安佐医師会 会長 辻 勝三

1) 24時間療養を地域で支える

～在宅医療・訪問看護・介護連携の実際～

医療法人社団 生仁会
福井内科医院 副院長
福井 康人 先生

地域の皆さまの「かかりつけ医」として安心と信頼の医療を提供します



2) 病院における退院支援

医療法人 信愛会
日比野病院
医療ソーシャルワーカー 西田 久美子

3) 在宅継続を阻む要因へのアプローチ

～老々介護×入退院反復ケースの検討～

有限会社サカコーポレーション
ガーデンの家川内 管理者 元谷 紀衣

4) 地域包括ケアを支える特養の役割

～在宅医療を支える特養の後方支援機能と地域連携～

社会福祉法人信々会
特別養護老人ホームくちた園
生活相談員

利廣 浩司

会場マップ



※駐車場には限りがございます。お車でのご来場の際は、乗り合わせの上、ご来場いただくか、公共交通機関のご利用にご協力ください。

【お申込み】裏面の申込用紙をご記入の上、FAXでお送りください。

当日のご参加も可能です。当日、受付にてお名前をご記入ください。

